

食と農を通して 地域とのつながりを作り、 未来を明るくする



価値を結ぶ

可知おむすびクラブ

子どもが成長する上で自然体験、社会体験を経験しながら成長することで「社会を生き抜く力」が育ちます。自立する子どもを育む為にも体験活動は必要不可欠。可知おむすびクラブでは、地域の団体、NPO団体、学校と協力し、子どもの体験の場を開催しています。自然と触れ合う農作業や、ものづくり、料理づくりを通して地域の大人と関わっています。地域に安心できる大人がいることを知ることで、多世代交流が生まれています。また、他学年の児童と関わる事で、自分にできないことでも挑戦し、失敗や成功を体験することを通して成長していきます。

田植え



稲刈り



お餅つき



車椅子体験



地域で一緒に活動し
地域の人達に大切にされ
地域で育つことで地元への愛着を深めています

一緒に食べよう



一緒につくろう



いろいろな体験をしよう



餃子づくり



子どもカフェ



カレーづくり



カバンに絵を描こう



私達の使命

人と人がつながることで、その方が持つ問題や困難を一緒に解決することができます。社会課題である農業の後継者不足を解決する為には、子どもの頃から農業の楽しさ難しさを知る事が大切です。作物をつくるには困難もある、労力も必要、しかし、出来た時の嬉しさや自分で作ったものを食べる喜びは、その困難があったから得られるもの。失敗や成功を子どもの頃から経験して育つ事は、困難を乗り越える力が育ち、工夫することを学びます。農業を通して社会を生き抜く力を養ない、子ども達が食を通して自分の未来を考える場を、他の団体とも協働してつくる事が私たちの役割だと考えています。